

児童発達支援・放課後等デイサービス コモド琴似

2023年度 自己評価表

1. 保護者等からの事業所評価の集計結果（児童発達支援）
2. 保護者等からの事業所評価の集計結果（放課後デイサービス）
3. 事業所における自己評価表（児童発達支援）
4. 事業所における自己評価表（放課後デイサービス）

公表：令和6年3月1日

事業所 コモド琴似

保護者等数（児童数）

回収数

割合 %

	チェック項目	保護者等からの評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 職員の資質の向上のために、研修の機会等を設けているか						
	2 職員の配置数は適切であるか						
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境（※1）になっているか。						
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか					もう少しスペースが広い方が活動しやすそうです。	狭い空間ですが、その中で子ども達が活動しやすいよう、状況に応じて机を片づける等工夫をしています。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（※2）が作成されているか						
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか					ガイドラインから適切に選択されているかまでは分かりません。支援計画は具体的で、納得のいく内容になっています。	ガイドラインを意識して、支援計画を設定しております。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか						
	8 活動プログラム（※3）が固定化しないよう工夫されているか						
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等と利用児童に関する情報を共有しているか					事業所と幼稚園の両方の先生から共有されている様子が伝わっています。	
保護者への説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか						
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。						
	12 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができてきているか					連絡帳で出来ていると思います。体調の変化なども良く見てくださっています。	
	13 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか						小学生はお身に高学年の保護者がほとんどで
	14 保護者会や見学会の開催により、保護者同士の交流の機会を設けているか					保護者会は無かったです。見学会など子供もいると、保護者同士の交流という空気にならないです。	まず幼児さんの活動の様子を見てほしいという想いから幼児さんの保護者様は見学会のみにし、小学校に通っている利用者の保護者様には中学校に向けての準備などの将来の話をしたい（6年生が多かった為）という想いから保護者会のみと分けて行いました。来年度は全体で希望を募って希望者に参加してもらいます。

	15	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか					
	16	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか					LINEだと有難いと思います。
	17	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか					
	18	個人情報の取扱いに十分注意されているか					
非常時の対応	19	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか					プリントだけではなく、HPに掲示でも分かりやすいと思います。
	20	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか					
満足度	21	子どもは通所を楽しみにしているか					先生達の事が大好きで長期休み中でも張り切って通所してくれています。
	22	事業所の支援に満足しているか					

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表：令和6年3月1日

事業所コモド琴似

保護者等数（児童数）

回収数

割合 %

	チェック項目	保護者等数（児童数）				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 職員の資質の向上のために、研修の機会等を設けているか	6			6	・研修を設けた際、通信で教えていただきたいです。	・必要に応じて報告させていただきます。
	2 職員の配置数は適切であるか	6	2		3	・送迎時に、人手不足かなと感じる事があります。	・職員体制が整うように努めてまいります。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。	10			2		
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	9	1		2		
	5 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	11			1		
	6 学校や児童会館等と利用児童に関する情報を共有しているか	6		1	5		
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	1	1			
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10		1	1		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10		1	1		
	10 保護者会や見学会等の開催等により保護者同士の交流する機会を設けているか	10	2				
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1	1	4	・苦情があるのか分かりません。	・苦情はございません。何かございましたら、ご連絡の程よろしくお願い致します。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9		1	2		
13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	1					

	14	個人情報に十分注意しているか	11	1			
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10			2	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10			2	・子供から「訓練をした」という話は聞いていないです。 ・全員が対象ではありませんので、曜日によっては行っていないお子さんもいます。訓練を行った際は通信にてお知らせいたします。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	11				
	18	事業所の支援に満足しているか	9	3			・努めて参ります。 ・ビデオ鑑賞はただ自由に見るのではなく『静かにみる』『立ち歩かずに座って見る』などの基本的なルールやマナーの意識付けの為行っております。メンバーによっては感想の発表などを絡めた鑑賞会としております。活動の意図・目的が明確に伝わるよう送迎等でお伝えして参ります。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表：令和 年 月 日

事業所名 コモド琴似

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○			
	2	職員の配置数は適切であるか			○		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○				
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○				
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○			
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○			
適切な支援の提供	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○				
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか		○			

	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○				
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○				
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○				
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○			
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○			
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○				
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○				
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		

	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○			
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
保護者への説明責任等	31	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	32	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○				
	33	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	34	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○				
	35	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5				
	36	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	37	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○				
	38	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		
	非常時等の対応	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			
41		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				
42		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○				

43	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○				
44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				
45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○				

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表：令和 年 月 日

事業所名 コモド琴似

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○			
	2	職員の配置数は適切であるか			○		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○				
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		○			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○			
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				

保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	31	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○				
	32	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	33	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	34	個人情報に十分注意しているか	○				
	35	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	36	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		
非常時等の対応	37	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				
	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				
	39	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
	40	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。